

PADI 健康質問表

スキューバダイビングはエキサイティングで体力を要する活動です。スキューバダイビングを安全に行うためには、極端に肥満であったり、体力がなかつたりではいけません。ダイビングは、場合によつては非常に過酷です。呼吸器や循環器が健康である必要があります。また体内空間は全て正常で健康であるべきです。心臓に問題がある人、現在風邪や鼻づまりの症状があつたり、てんかん、喘息、深刻な病気、アルコールや薬物の影響を受けた状態の人は、ダイビングをしてはいけません。現在、薬を服用している人は、このプログラム参加前に医師に相談して下さい。

この質問表は、娯楽としてのスキューバダイビングに参加する前に、医師の診断が必要かを判断するものです。質問に肯定的な回答をしたからといって、ダイビングをする資格がなくなるわけではありません。肯定的回答により、ダイビング中の安全に影響がある状況が現存し、医師の診断が必要との判断ができます。

あなたの過去と現在の病歴についての以下の質問にはいかいいいで答えて下さい。わからない場合は、はいと答えて下さい。当てはまる項目がある場合は、スキューバダイビング参加前に医師と相談して頂くようになります。担当PADIプロフェッショナルがPADI医療書と娯楽スキューバダイビング診断書ガイドラインを用意しますので、それを持って医師の診断を受けて下さい。

- 現在耳感染がありますか。
- 今まで耳の病気、難聴、バランス感覚障害あったことはありますか。
- 耳や副鼻腔の手術を受けたことがありますか。
- 現在、風邪、鼻づまり、副鼻腔炎、気管支炎にかかっていますか。
- 呼吸器疾患、花粉症やアレルギーによる激しい発作、肺の病気を患つたことはありますか。
- 気胸を患つたこと、または胸の手術を受けたことがありますか。
- 活動性喘息がある、または肺気腫や結核になったことがありますか。
- 身体または精神能力に障害を及ぼすという警告のある薬物を現在服用していますか。
- 問題行動医療、精神的または心理的障害や神経系異常がありますか。
- 妊娠しているか、またはその可能性がありますか。
- 人口肛門造設術を受けたことがありますか。
- 心臓疾患、心臓発作、心臓手術、血管手術の経験はありますか。
- 高血圧、狭心症を患つたことはありますか。また血圧をコントロールする薬を服用していますか。
- 貴方は45歳以上であり、家族に心臓発作や脳卒中の病歴がある人がいますか。
- 出血障害やその他の血液障害があつたことがありますか。
- 糖尿病になったことがありますか。
- ひきつけの発作、意識喪失、気絶、けいれん、てんかんを起こしたり、またそれを抑える薬を服用していますか。
- 怪我や骨折又は手術をし、腰、腕、足に後遺症があつたことがありますか。
- 閉所恐怖症や広場恐怖症またはパニック発作になったことがありますか。